



いしかわ労福協

第 587 号 2016年12月25日

発行所 石川県労働者福祉協議会
発行責任者 西田 満明
編集人 上野 貞彦
〒920-0024 金沢市西念3丁目3番5号
電話 (076) 231-1737
FAX (076) 231-1731
http://www.ishikawa-rofukukyo.jp
info@ishikawa-rofukukyo.jp
毎月1回 25日発行

労働者福祉の向上へ 2017年度政策制度要請行動を終える



谷本石川県知事へ



山野金沢市長へ

の自治体への要請行動を終えた。

11月9日(水)は谷本石川県知事を訪ね若者を苦しめる奨学金問題にあっては県独自の奨学金

石川労福協は、2017年度における労働者や県民市民の生活向上に対する政策制度等にかかる要請を谷本正憲石川県知事と山野之義金沢市長をそれぞれ訪ねて要請し、県内すべて

制度も含めた改善について、生活困窮者へは法による任意事業を含めた積極的な支援の充実について、子どもの貧困対策と子ども食堂など子育ての支援、介護による離職の防止と介護職員の雇用環境の充実などについて要請した。

また、12月6日(火)には山野金沢市長を訪ね、石川県知事への要請に加え子育て支援に関わる保育士の処遇改善と雇用の安定を要請したほか、金沢勤労者福祉サービスセンターへは、他市町への補助金等の要請に引き続き協力していくことを添えて要請し、今年の要請行動を終えた。



和田小松市長へ



山辺羽咋市長へ

主な要請事項

1. 石川県育英資金などの奨学金制度の拡充、国の奨学金制度の利子補給制度の創設、給付型奨学金制度の早期創設と拡充について
2. 生活困窮者自立支援制度における包括的伴走的に相談・支援の体制拡充により、社会とのつながりの再構築を通じ、就労・生活・子どもの学習などの推進について
3. 子どもの貧困率の悪化による支援策の拡充、特に温かい食事を提供する「子ども食堂」などの支援について
4. 高齢低所得単身女性への支援施策を検討実施すること
5. 自殺対策に向けた体制の整備充実、メンタルヘルス問題の課題解消に向けた啓発・教育活動
6. 餓死・孤立死等の防止のために直接的支援者となる民生委員の活動を支援すること
7. 介護保険制度改正後においても利用者のサービスの利便を堅持できるよう講じること。
8. 障害者差別解消法施行を受け、保育・教育・公共・企業など現場を問わず制度の周知徹底と障がい者の社会参画とインクルーシブ社会の実現について
9. 介護離職ゼロの実現に向け公共機関・民間企業などにおける介護休業制度の拡充を図ること。また、介護事業に携わる勤労者の離職防止等に向けた処遇の改善について
10. 消費者トラブルの防止のための消費者教育について
11. 食品ロス対策として、フードバンクを公共の担い手として位置づけ、子どもの貧困対策、孤立しがちな高齢者の支援などの策として設置・支援について
12. 中小企業労働者の福利厚生格差是正にかかる金沢勤労者福祉サービスセンターへの助成について

福祉なんでも相談窓口アドバイザー会議



石川労福協は、12月8日(木)フレンドパーク石川において、第11回福祉なん

でも相談窓口アドバイザー会議を開催した。

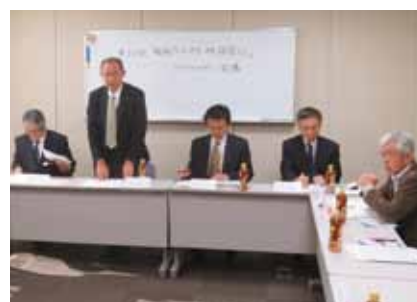
この会議は石川県職業能力開発プラザ、いしかわ結婚・子育て支援財団、石川県消費生活支援センター、喜成司法書士事務所、社会法律センターや連合石川、北陸労金、全労済など10団体の相談、対応している17名で構成され、労福協「福祉なんでも相談窓口」における状況報告、各団体との情報の共有や交換などの場とするこ

とで相談活動の充実を図るものであり、関係者16名が参加して開催された。

会議では各アドバイザーから、日頃の相談状況・取り組み等について報告された。なかでも、「最近様々分野の問題が複雑に絡み合っているケースが増えており、問題解決を図るためのネットワークの重要性が高まっている。」との最近の傾向や巧妙化したサラ金被害の対応報告がされた。

今後とも、各団体・各アドバイザー間の連携強化を図り、相談活動を展開することとして会議を終えた。

県 LSC 事務局次長 松浦政雄



第13回ライフ・サポートセンター研修会



開会挨拶

労福協・ライフ・サポートセンターは、12月5日(月)金沢市「ANAホリディイン金沢スカイ」において、第13回ライフ・

サポートセンター研修会を開催した。

研修会には、9地域ライフ・サポートセンター、連合石川地協、連合石川、北陸労金、全労済石川、石川労信協から36名が参加し、西

田満明労福協理事長が「一部の企業や富裕層にしか経済対策が行きわたらない中であって、不安定な雇用の労働者や低所得者の生活は一向に好転しない現状下にある。また、奨学金問題や子どもの貧困対策など世代全域に課題を多く抱え閉塞感の拭えない状況にある。このような状況下において、正に共助の活動を行うライフ・サポートセンター

事業が必要とされ、皆さんが実施する活動が期待される所だ。一方、労働者自身が労働者福祉向上のために創設した労働金庫、全労済の活動が、世代交代と多様化する現代において、労働者福祉事業の何たるかが、ないがしろにされつつある。この現状を克服するためにも北陸労金、全労済、連合、労福協で構成する4団体懇談会において問題の共有と対応について協議を進めているところである。本日の研修会を今後の活動に生かしていかれることを願います。」と開会の挨拶をした。

初めに来年1月1日から改正・施行される雇用保険法、育児・介護休業法、男女雇用機会均等法改正のポイントに関し、社会労務士法人ウィズの吉尾双輔氏から、65歳以上の労働者に雇用保険が適用される事や育児休業取得要件・介護休業期間の緩和、妊娠・出産・育児休業・介護休業等を理由とした不利益取り扱いの禁止について説明され、雇用保険の保険料の取扱と厚生年金保険料との関係に関する質問等があり、知識を深めるとともに共有化をした。



西田理事長



ウィズ吉尾氏



石川県本部
北陸労金 柚木次長



北陸労金 柚木次長

続いて、事業団体支援活動を強化するために、各ライフ・サポートセンターの役職員にその内容を知っていただく研修として、北陸労働金庫石川県本部柚木貴芳次長から労金の基本姿勢、事業概況、健全性、収支状況、各種商品サービスの説明がされ、特に低金利時代においてお勧めしたい商品として紹介した個人型確定拠出年金のメリット・デメリット、カードローン適用年齢等の質問と今後の営業店展開に関する要望等が出され柚木光北陸労働金庫石川県本部本部長、柚木次長より回答した。



光林全労済石川県本部長



全労済和角次長



金沢LSC綿会長

また、全労済石川県本部和角学次長からも石川県本部とライフ・サポートセンターの過去10年間の実績推移、主要共済・職域・地域のそれぞれの課題、ライフ・サポートセンターへの要請事項の説明がされ、県民共済の普及員に関する質問と厳しい事業環境を変えるには地域に合った推進活動が必要ではないかといった指摘があり、光林邦彦全労済石川県本部本部長、和角次長より回答した。



七尾・鹿島LSC
谷内事務局長



珠洲・能登LSC
加藤事務局長

最後に光林邦彦労福協副理事長が、「労働者福祉事業の発展とともに地域への運動の拡大をお願いしたい。」と閉会の挨拶があり研修会を締めくくった。

中部会館協議会第2回幹事会

中部会館協議会(中部ブロック労働者福祉会館協議会)は、12月6日(火)富山市のボルファートとやまにおいて、本年度第2回幹事会を役員10名の出席で開催した。

全国会館協議会幹事会の報告では、9月の第46回定期総会後に初めて開催した事例報告や業態別意見交換会による役職員研修会にかかるアンケート調査が報告された。初めての開催による指摘事項もあるものの総じて意味ある研修会であったとの評価を受けたことで、次回も実施していくこととし、また、他ブロックの会員

状況についても報告があった。続いての中部ブロックの会員の状況報告は、売上が前年割れとなり景気の停滞感が影響したとも取れる報告があった。

さらに、会館が築年数を重ねるにつれて、維持管理費用が増大し、設備の更新などの大きな課題を抱える会員が多く、老朽化対策への議論が交わされたほか、新たなサービスに取り組む会員報告には助言がされた。

協議事項では、次年度役職員研修会のあり方などを議論し、次回幹事会において結論付けることとした。

労福協 事務局長 上野貞彦

これからの行事予定

(12月25日現在)

開催日	曜日	行 事	会 場
12月28日	水	フレンドパーク石川互助会総会	フレンドパーク石川
1月5日	木	連合石川・石川労福協合同「2017新春の集い」	金沢都ホテル
13日	金	連合かなざわ・金沢LSC合同「2017年Newyear旗開き」	労済会館
14日	土	石川勤労者互助会 映画鑑賞会	ユナイテッドシネマ金沢
25日	水	第17回LSC事務担当者研修会	ANACP ホテル金沢
30日	月	中部労福協 第4回幹事会(～31日)	三重県
2月16日	木	全国会館協議会 第2回幹事会(～17日)	横浜市
21日	火	中部労福協 第5回代表者会議(～22日)	名古屋市

勤文協

『第66回勤美展』開催



さらに、会場には、池坊、草月の各流派から生花が生けられ、一層の華やかさを添えた。

12月4日(日)は、表彰式・合評が行われ、同日に閉幕した。

なお、厚生労働大臣賞、石川県知事賞、石川県議会議長賞を受賞した各部門の作品15点は、12月9日(金)から14日(水)まで、石川県庁19階ロビーに特別展示された。

石川県勤労者文化協会は、11月30日(水)から12月4日(日)に金沢21世紀美術館市民ギャラリーAにおいて第66回石川県勤労者美術展(石川県、勤文協主催)を開催した。

11月30日(水)は、主催者、来賓によるテープカットで開幕し、日本画、洋画、書道、写真、手工芸の各部門から出品された259点の全作品が一堂に展示、公開された。



日本画



厚生労働大臣賞
『華やぐ』
新井 睦子<小松市>



石川県知事賞
『香り誘う』
大田 暁子<白山市>



勤文協会長賞
『Amazing Grace(平和でありますように)』
南 京子<金沢市>



金沢市長賞
『映』
清水 光男<金沢市>

洋画



厚生労働大臣賞
『古代の譜』
浜谷 豊久<内灘町>



石川県知事賞
『おいしい葡萄』
平田 道子<金沢市>



勤文協会長賞
『生命(イノチ)』
北山 寛<小松市>



金沢市長賞
『寄り添って温し』
久保 幾代<金沢市>

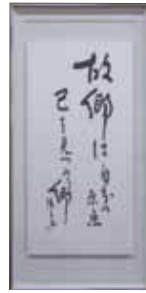
書 道



厚生労働大臣賞
『金沢ごころ』
山崎 礼子<津幡町>



石川県知事賞
『平家物語の一節』
花畑 雅子<野々市市>



勤文協会長賞
『故郷は自分の原点 己を見つめる郷』
小倉 陽子<金沢市>



金沢市長賞
『朔風 作：曹植』
生田 嘉保(嘉峯)<金沢市>

写 真



厚生労働大臣賞
『山里幽愁』
西村 俊明<金沢市>



石川県知事賞
『彼岸静寂』
浅森 久雄<金沢市>



勤文協会長賞
『カワセミの水芸』
宮野 与紀則<七尾市>



金沢市長賞
『桜に誘われて』
法利 康清<金沢市>

手 工 芸



厚生労働大臣賞
『古人(イニシエビト)』
聖川 重俊<金沢市>



石川県知事賞
『錦秋の装』
野村 淑恵<金沢市>



勤文協会長賞
『ハスの葉』
笹田 幸子<金沢市>



金沢市長賞
『自由奔放』
高島 宏<金沢市>

奨 励 賞



日本画
『円舞曲』
黒田 春海<金沢市>



洋画
『煌めく晩秋』
田中 宏見<金沢市>



書道
『本来無一物』
桶川 淳子<白山市>

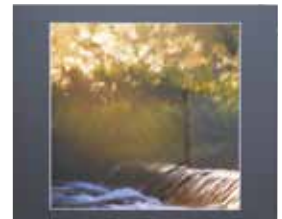


写真
『ざわめきの刻』
玉岡 さゆき<金沢市>

加賀地域 LSC

錦城学園祭

加賀地域 LSC は 11 月 12 日(土)に開催された錦城学園の学園祭に参加し、バルーンアートとポップコーンとヨーヨー釣りの3つのコーナーを設置し、学園祭の一区画を担当した。



10時30分に九田園長の開会挨拶で学園祭が始まり、錦城太鼓・剣詩舞道などの演技で、学園祭らしい活気の中で盛り上がった。

LSCのコーナーでも、ぶんちゃんの作るバルーンアートは毎年好評で、制作過程を見入る利用者や、バルーンをもらいとても感激している利用者など様々だった。またヨーヨー釣りは、欲しい色が釣れると保護者と一緒に喜ぶ利用者など、とても楽しそうだった。ポップコーンも「とても美味しい」と喜んでもらい、用意したコーンは、終了前に全てなくなった。

そして、お楽しみ抽選会の後、無事に学園祭を終えた。

第28回錦城学園生招待ボウリング大会

11月29日(火)に錦城学園の利用者を招いたボウリング大会を百万石リゾートレーンで開催した。



初めに、加賀地域 LSC 御館次期事務局長が大会説明をし、練習投球後、合図でプレーを開始した。この日をとても楽し

みにしていた利用者もいて、ストライクやスペアがでると、ガッツポーズや歓声、拍手が沸きあがっていた。

閉会式では、九田園長よりお礼と感謝の言葉につづき、「130 超えのスコアができました、これは本当にすごい事ですよ。」と、利用者を笑顔でほめていた。最後に、加賀地域 LSC 中村副会長のお礼の言葉で大会を締めた。

お別れでは、学園の波佐間先生の「お礼を言いましょ。」の掛け声で参加者の皆さんから「有難うございました。」とお礼の言葉を受けた。帰りのバスに乗り込んでからもずっと手を振り、「楽しんでもらえた」と、スタッフ全員が感じ取った。

今後も加賀地域 LSC として地域貢献活動を積極的に取り組んでいきます。

第32回モデル写真撮影会

11月13日(日)に加賀市中央公園をロケーションに『第32回モデル写真撮影会』を開催した。



当日は、天候にも恵まれ、紅葉をバックに、にこやかに微笑むモデルを思い思いにフレームに収め、シャッターを切っていた。

当日撮影した写真及び一般の写真を、後日、講師の審査会を行い、加賀温泉駅前のアビオシティにて写真展を開催する予定です。

この様な活動を通して、今後も LSC をアピールしていきます。

加賀地域 LSC 事務局長 永井 達也

勤 体 協

《第47回県勤労者ボウリング選手権》

11月23日・金沢市のジャンボボール

◇団体

- ▷1部 ①レディース1245 ②久世ペローズ工業所A1235 ③秀峰A1227
- ▷2部 ①倉友クラブA1219 ②うさぎ1156 ③Tペア1104

◇個人

- ▷1部 ①田中信一(ドラゴン) 637 ②河合昭彦(久世A) 630=ハイゲーム245 ③田中椋也(秀峰A) 618
- ▷2部 ①鈴木里志(うさぎ) 625 ②櫻井昂輝(長さんA) 599 ③寺尾悦子(Tペア) 572
ハイゲーム 岩崎寛樹(金沢メンテック労組) 258
- ▷3部 ①中村邦子(レディース) 663 ②中野幸一(チーム三連) 647=ハイゲーム248 ③今井秀明(倉友クラブA) 628

《第15回輪島市長杯勤労者バスケットボールオープン大会最終日》

11月27日・輪島市一本松総合運動公園体育館ほか

◇一般

- 優勝 BULLDOG 2位 TROTTERS 3位 カメレオン☆ 3位 ルーザーズ 5位 GOKKUN 6位 かほく市役所 7位 HCN 8位 Buliz
- 最優秀選手 谷内彰(BULLDOG)
- 優秀選手 中西弘栄(BULLDOG) 天野和剛(TROTTERS) 木原拓也(ルーザーズ) 倉田泰弘(カメレオン☆)

◇混合

- 優勝 templemouth 2位 Still 3位 WAJIMA、ルーザーズ 5位 SMOKERS 6位 pecoand 7位 RUNRUNRUN 8位 NSI 9位 TeamSUMIRNOFF 10位 reYouth
- 最優秀選手 国井妙子(templemouth)
- 優秀選手 板坂薫(templemouth) 東出奈美子(Still) 石畑有実恵(WAJIMA) 美行里奈(ルーザーズ)